

Course number	U-LAS06 20026 SJ42					
Course title (and course title in English)	国際政治論基礎ゼミナール Introductory Seminar on International Politics			Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,SAITOU YOSHIOMI	
Group	Humanities and Social Sciences		Field(Classification)	Jurisprudence, Politics and Economics(Issues)		
Language of instruction	Japanese		Old group	Group A	Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	seminar (Face-to-face course)		Year/semesters	2024・Second semester
Days and periods	Mon.4	Target year	All students		Eligible students	For all majors
[Overview and purpose of the course]						
国際政治の歴史に関連する基礎的な文献を輪読し、参加者全員で討議を深めることで、国際政治および外交史に対する理解を深めることが目的である。また、その後参加者の研究関心に応じて個別の研究報告を行う。						
[Course objectives]						
国際政治の歴史について、自らの研究を行うための視座について涵養する。						
[Course schedule and contents]						
(授業回数はフィードバックを含め全15回とする) PandAの「フォーラム」機能を中心に議論を進める。						
・進め方について 20世紀の国際政治史に関する研究書を輪読する。各章の報告担当者は、担当章の内容につきレジュメを作成してPandA上にて回覧する。また、担当章から示唆を得た事項や人物につき、個別研究を進めてレジュメを作成し、PandA上にて回覧する。 履修者は、各自でレジュメを読んだ上で、「フォーラム」機能を用いてコメントや質問を行なう。また、報告担当者はコメントや質問に対して応答を行う。 なお、最終的には各自が行なった個別研究につき、レポートとして提出することが求められる。						
[Course requirements]						
None						
[Evaluation methods and policy]						
出席・議論への貢献（50％）、最終レポート（50％） 報告担当者はレジュメ作成と報告、それ以外の履修者は議論への貢献をもって出席とする。 詳しくは第1回目の授業時にZoomにて説明する。						
[Textbooks]						
佐々木 雄太『国際政治史 - 世界戦争の時代から21世紀へ』（名古屋大学出版会）（2011年）						

Continue to 国際政治論基礎ゼミナール(2)						

国際政治論基礎ゼミナール(2)

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

ゼミ後には、ゼミ中に行われた議論をふまえ、指定された参考書等にあたり個別研究を進めること。

[Other information (office hours, etc.)]

国際政治史・外交史に対する関心を持ち、研究意欲があれば、誰であっても歓迎する。